



2021年11月5日

株式会社ヴィレッジホーム光末による 「くひろぎん」SDGs 取組支援サービスのご利用について

株式会社広島銀行(頭取 部谷 俊雄)では、「くひろぎん」SDGs 取組支援サービスを通じて、株式会社ヴィレッジホーム光末(本社:広島県神石郡、代表取締役 光末 幸司)がSDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

会社名	株式会社ヴィレッジホーム光末
所在地	広島県神石郡神石高原町光末 478 番地
代表者	光末 幸司
業種	農業
事業内容等	水稻栽培、野菜栽培、神石牛飼養
SDGs への取組み	<p>標高 500mを超える高原地帯で透き通った空気と清らかな水のもとで、遊休農地を活用し、土壌作りから収穫まで自社で一貫して行う循環型農業に取り組んでいます。</p> <p>また、自社ブランド米を商標登録することで、自社生産米の更なる価値向上を目指しています。</p> <p>自然界にある有機物・微生物の循環により、化学肥料や農薬の使用を最低限に抑え、安全安心な農産物の生産に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。</p>

※ヴィレッジホーム光末の「SDGs 宣言」および「くひろぎん」SDGs 取組支援サービスの概要は別紙をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGs への取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
 2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。
 持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先
 株式会社 広島銀行 法人企画部
 TEL (082)247-5151 (代表)



株式会社ヴィレッジホーム光末 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年11月5日
株式会社ヴィレッジホーム光末
代表取締役 光末 幸司

当社のSDGsへの貢献

自然の恵みに寄り添う

「農地が笑うと人が笑う、人が笑うと故郷が笑う」を経営理念とし、自然の恵みに寄り添った資源循環型農業を通じて、環境にも人にも優しい安全安心な農産物の生産に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

- ・ 神石高原町光末地区を中心とした7地域での農産物生産（水稲・野菜等の生産、和牛繁殖、農産物加工）
- ・ 自家製堆肥や有機物・微生物を使用した土づくりなど化学肥料・農薬の使用を抑えた資源循環型農業の推進



地域社会への貢献

地域社会の一翼を担う会社として、本業を通じた地域活性化に繋がる様々な取り組みを通じて、地域の伝統や文化を守り続けるとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

- ・ 自社農産物のブランド化・拡販、農業技術学校生の積極採用や技能実習受入、後継者の育成、地元中学生の職業体験受入等地域経済と地域産業の活性化推進
- ・ 地域発展に向けた遊休農地の有効活用や他産業との連携強化



人権

積極的な人材育成や職場環境の整備を通じて、社員が一人ひとりが働きがいをもって働けることができる企業づくりを実践してまいります。

【主な取り組み】

- ・ OJT・研修等による職務に応じた人材教育の実施
- ・ 閑散期のシフト調整による休暇取得促進への取り組み
- ・ 適切な労働慣行の実践に向けた時間外労働削減の推進



公正な事業慣行

企業が果たすべき社会的責任を強く認識し、公正な事業慣行を通じて、ビジネスパートナー・社会から信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

- ・ プライバシーポリシーの策定・公開
- ・ コンプライアンス徹底に向けた継続的啓発の実施
- ・ 積極的な自社情報の開示



SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの（2015年9月に国連で採択）。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。

「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」について

○特長

- ・経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート*により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果をフィードバックします。

※チェックシートの作成について、地元企業のSDGsへの取組み促進の主旨に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社およびMS&ADインターリスク総研株式会社に協力いただいています。

- ・対外PR支援として、各社専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページへの掲載等に使用可能なデータにてご提供いたします。

○サービス概要

取 扱 店	全店
対象となる方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サービス内容	<p>SDGsへの取組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <p>【取組み状況の確認と必要対応事項の整理】 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したチェックシート（5分野35項目）により、企業のSDGsへの取組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 <small>※チェックシート開発協力：三井住友海上火災保険㈱、MS&ADインターリスク総研㈱</small></p> <p>【対外PR支援】 専用の“SDGs宣言”を策定し、ホームページの掲載等に使用可能なデータにて提供</p> <p>【その他】 希望に応じ、当行からニュースリリースを実施</p>
利用手数料	110,000円（消費税込）